

エリーザベト王妃国際コンクール覇者 円熟のデュオ

戸田弥生 & エル＝バシヤ

ヴァイオリン

ピアノ

「クロイツェル・ソナタ」



©Akira Muto

YAYOI TODA AND ABDEL RAHMAN EL BACHA
DUO RECITAL



©Alix Laveau

揺るぎない
オール・ベートーヴェン

ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ

L. v. Beethoven: Violin Sonata

第3番 変ホ長調 No.3 in E flat major, op.12-3

第7番 ハ短調 No.7 in C minor, op.30-2

第9番 イ長調「クロイツェル」 No.9 in A major, op.47, "Kreutzer"

2024. **4/6 (土)**

2:00PM開演 (1:30PM開場)
A ¥5,000 B ¥4,000 (税込/全席指定)

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール
〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口西側/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売

11/26
(日)

芸術文化センター
チケットオフィス

インターネット予約

※窓口での販売(残席がある場合)は11/28(火)より

0798-68-0255

(10:00AM - 5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日)

<https://www.gcenter-hyogo.jp>

芸術文化センター会員
先行予約受付開始

11/25 (土)

※未就学児はご入場いただけません。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が
変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。



兵庫県立
芸術文化センター



主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

最高峰のデュオが奏する、神々しきベートーヴェン

エリーザベト王妃国際コンクールの優勝者同士のデュオ、戸田弥生とアブデル・ラーマン・エル＝バシャ。

長年にわたり共に演奏してきた二人が、2020年のコロナ禍による公演中止を経て、実に9年ぶりに再び兵庫県立芸術文化センターへ帰って来ます。

今回は、彼らの真骨頂を存分に味わえる、オール・ベートーヴェン・プログラム。いずれも、ヴァイオリン、ピアノともに技巧的で、両者が拮抗しながら壮大な音楽が紡がれるヴァイオリン・ソナタです。

前半には若き日のベートーヴェンの意欲作、第3番と、難聴が進み苦悩の中にあった頃に作曲された第7番。そして後半は、より高度な技術と表現力、そして奏者同士の密な掛け合いが要される「クロイツェル・ソナタ」。数あるヴァイオリン・ソナタのなかでも史上最高傑作のひとつと言われるこの名曲を介して、二人の演奏家とベートーヴェンの魂が響きあい無二の音楽が生まれることでしょう。

聴きごたえたっぷりの濃密な二時間。熟達のデュオだからこそ演奏しうる至高の音楽をじっくりとご堪能ください。

YAYOI TODA AND ABDEL RAHMAN EL BACHA DUO RECITAL



戸田弥生 (ヴァイオリン)
Yayoi Toda, violin

1993年エリーザベト王妃国際音楽コンクール優勝。4歳からヴァイオリンを始める。第54回日本音楽コンクール第1位。桐朋学園大学を首席卒業後スウェーデン音楽院留学。96年ジュリアード音楽院から“ディレイ・スカラシップ”を受け留学。江藤俊哉、ヘルマン・クレバス、シャルル・アンドレ・リナール、ドロシー・ディレイ他各氏に師事。ロンドン・フィル、ドイツ・カンマー・フィルなど内外のオーケストラ、小澤征爾、フルネ、ベルティーニ、ミンツ、カントロフ、ブーニン、アルゲリッチ、エル＝バシャ他と共演。第4回出光音楽賞受賞。97年ニューヨーク・デビュー。デビュー20周年を迎えた2013年には、東京、大阪、神戸、福井にて、協奏曲、デュオ、無伴奏等で大好評を博した。“東京・春・音楽祭”にも定期的に出演。2005年にはエリーザベト王妃国際音楽コンクールのヴァイオリン部門審査員を務めた。現在フェリス学院大学音楽学部演奏学科教授、桐朋学園大学音楽学部非常勤講師。2023年には音楽の友社より、楽譜「イザイ 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ」戸田弥生 校訂・解説版が発売された。使用楽器はシャコンヌ(カノン)所有のガルネリ・デル・ジェス(1728年製作)。

オフィシャルホームページ <https://yayoi-toda.com/>

アブデル・ラーマン・エル＝バシャ (ピアノ)
Abdel Rahman El Bacha, piano

1958年バイルート生まれ。10歳でアラウに将来を嘱望され、フランス、ソ連、イギリスの各国政府より奨学金の申し出を受け、1974年パリ高等音楽院に入学。ピアノ、室内楽、和声法、対位法の4科で首席卒業。1978年(19歳)エリーザベト王妃国際音楽コンクールにて審査員全員一致で優勝。併せて聴衆賞受賞。1998年フランス政府より芸術・文芸シュヴァリエ賞、2002年レバノン大統領より功労賞の最高位メダルを授受。エリーザベト王妃音楽院ピアノ科教授。ラ・フォル・ジュルネTOKYO音楽祭で毎年来日している他、優れたテクニック、威厳に満ち明快でしかも静穏な演奏は各地で絶賛を博している。近年では作曲家としても活躍し、自作のピアノ作品のCDも発売されている。戸田弥生とはエリーザベト王妃国際音楽コンクール覇者デュオ演奏会を行っている。

2014年の公演より



先行予約会員へのご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

